楽しく仲間づくりをしよう

サークル活動の手引き

所沢市三ケ島まちづくりセンター　04-2948-1204
所沢市三ケ島 5-1639 - 1
【併設施設・取り扱い業務】
窓口サービス業務・コミュニティ推進業務・
地区体育館業務・公民館事業業務
➢　**ところワゴン「三ケ島まちづくりセンター」下車**

はじめに

公民館は地域にお住まいの皆さんが集い・学び合う場所として社会教育法により設置されている社会教育施設です。

みなさんの学習文化活動が活発に展開されること、活動の成果や経験が地域に還元され“豊かなまちづくり”に繋がることが期待されています。

使用目的によっては利用できない場合があります。

□営利や興行を目的とした使用など
例えば物品の宣伝や販売、講師が生徒を集める塾など

A.公民館サークルって何だろう？

①同じ趣味や目的を持った人が集まり、仲間をつくり協力しあい活動しているグループです。
②サークル活動の基本は人と人とのつながりにあります。
一人ひとりがバラバラに活動しているのではサークルにはなりません。
③まとまってはいても、講師や指導者が中心となってしまい、指導者の私塾と化している集まりはサークルとはいえません。
④仲間同士で話し合い、教えあい・学びあいながら目的を達成し、人と人とのつながりや交流を深め、人間的にも向上を目指すところからサークル活動が始まります。
⑤そして、サークル活動を通して、お互いが豊かな心を持ち、生きがいのある充実した日常生活が送れるようになって行くことが大切です。

B.サークルを創るには？

【1】会員みんなの協力が必要です！

①会員のみんなが役割を持つことが大切です。
会長･副会長･会計･連絡係･部屋の予約係等、役割を分担しましょう。
②リーダーさんが一人で走り回るのは、負担が掛かり長続きしません。

【2】誰もがわかる、会の約束ごとを！

活動を進めるためには、最低限必要な約束ごと（**会則**）**を決め**、明確な運営を図りましょう。
《会則の項目 - 例 - 》(a) 会の名称　(b) 会の目的と活動　(c) 会員資格
(d) 役割分担　(e) 会費とその使途　(f) 会計の報告

【3】活動は計画的に

①活動する年度ごとに計画を作りましょう。

計画的に活動を行うことにより、サークルの活動目的が明確になります。

計画には、地域に貢献する活動で、何ができるかも組み入れましょう。

《計画例（育児サークル)》

4月＝母親学習会　5月＝親子遊び会　6月＝子育て相談会（公開）　11月＝文化祭に参加…etc

【4】会計を明確にしましょう！

①**会費の使い道を明確**にしましょう。

会費は、そのサークルの活動内容にあわせて決めましょう。

公民館で活動しているサークルは月額500円くらい、外部講師を定期的に招いているサークルの場合でも1000円～2000円くらいが多いようです。

②会費の収入が年間いくらあり、活動により支出がいくらかかるか、**予算書**を作りましょう。

【5】サークル活動と指導者

①サークル活動の主体は、あくまで会員です。

会員同士の交流と学習が中心となりますが、活動目的により講師を招いて学習会等を行う必要のある場合は、**公共の施設である公民館を利用するサークルであるという自覚を持ち、内容や謝礼について**会員みんなで話し合いましょう。

②講師が中心となったり、会員が講師の「お弟子さん集団」になったりしないよう、十分に注意してください。**私塾的なサークルは、公民館を利用できません。**

【6】仲間づくりを広げよう！

①**発足時のメンバーだけで活動せず、新しい人間関係を広めましょう。**

人と人とのつながりや交流を深め合い、人間的にも向上し、学んだ知識や経験を地域に生かし、豊かなまちづくりを行うことが大切です。

②公民館では、**地区文化祭**が利用者を中心になって開催されています。

公民館の利用者が一同に会し、**活動成果を発表しながら楽しく交流できる絶好の機会**です。

協同して新しい活動が生まれる可能性もあるのです。

秋の文化祭を、目標にしながら活動計画も立てられるとよいのではないでしょうか。

C.相談してください

“活動を始めたいが、どうしたらよいか？　”

“サークル活動の悩みごと

（先生が…　会員数が……どうしよう？）”

サークル活動を進めていく中で問題がうまれたときには

①まずは、会のメンバーで話し合うことです。

②そのほかにも、「利用者懇談会」など、他のサークルと交流しながら、公民館の窓口に相談しながら、解決していけると思います。

他のサークルの人との交流を深め、
地域の人たちとともに**豊かなまちづくり**を行いましょう。

地域貢献・地域還元ってなんだろう？

「自分たちのグループが楽しければ、それでいいんだ」といった活動では公民館サークルとはいえません。　助けあったり、励ましあったり、協同してよりすばらしい何かを生み出すことが、地域を豊にすると考えています。公民館活動で得た知識や経験を、地域でお裾分けすることです。

具体的には何をするか・できるかは、会の皆さんで考えること（これ大事）そして決めることです。

学習して得た介護の知識を文化祭で紹介する・違うグループと共催してグループ展をする、地域の子どもたち・親子に手芸の教室を開くなど、方法は会の数だけあるといえます。

さて、あなたのサークルでは、どのようなことができるのでしょう？